

市議会だより

令和3年 2月1日

No.64

令和2年12月議会号

# うまは



倉富 良太郎さん (吉井町上古賀)  
(表紙紹介 P12)

## CONTENTS

- P 2 ~ 3 11月臨時会・12月定例会
- P 4 ~ 8 市政を問う! 一般質問
- P 9 新型コロナウイルス感染症予防対策
- P10~11 委員会レポート
- P12 市民の声



11月臨時会

開催

会期 令和2年11月27日

【上程された議案】

◇議案・・・6件

主な議案

臨時会は、人事院勧告による特別職の給与、議員報酬及びうきは市職員

の給与に関する条例の一部改正、並びに職員の交通事故等に関する報告とそれに伴う市長の専決処分の承認が提出されました。

交通事故に関しては各議員から、再発防止に対する職員への指導や研修の徹底など、厳しい意見が出されました。

条例改正の内容(4件)

いずれの条例改正も人事院勧告によるものであり内容は次のとおりです。

一、うきは市議会議員並びに特別職の職員の給与、正規職員の給与等について、期末手当を0.05月分引き下げる条例改正です。

二、うきは市職員の給与条例の一部改正に伴ううきは市会計年度任用職員の給与等条例の一部改正です。

専決処分の承認(2件)

うきは市民センター駐車場における事故と、うきは市役所北側駐車場内での事故処理に関する専決処分の承認でした。

うきは市役所北側駐車場については、通路の両サイドに駐車スペースがあることで、これまでも事故が起きており、改良を検討すべきではないかとの意見が出ました。しかし、「市民の駐車スペース確保等の関係もあり、当面看板等により安全対策に努めます。」というこ



市役所北側駐車場

12月議会定例会 開催

会期 令和2年12月4日～16日(13日間)

【上程された議案】

◇議案・・・25件  
◇追加議案(議案・決議)・・・2件

主な議案

今回の12月議会定例会は、新型コロナウイルス感染症対策第5弾を含む補正予算、更にはうきは市の今後5年間の指針を示す「第2次うきは市総合計画後期基本計画」と「第2期うきは市ルネッサンス戦略」が提案されました。

新型コロナウイルス感染症は12月を迎え、収まるどころかますますその勢力は発達し、第3次感染拡大の兆候をしめています。うきは市における新型コロナウイルス感染症対策の第5弾を含む補正予算に対し、各議員からは「行政目線の対策が多い。もっと市民生活に直結するような対策や支援を検討すべきではないか」という意見が出されました。

次に、第2次うきは市総合計画後期基本計画に

関しては、市政を担う重要な計画であることから、2日間に渡り熱心な質疑応答が展開されました。第2次うきは市総合計画後期基本計画は、大きく4つの基本目標を掲げ、計画の実現を図るものとしています。しかし、どんなに素晴らしい計画も、行政だけが行うものではなく、市民一人ひとりがそれぞれの役割と責任をもって主体的にまちづくりに参画できる基盤づくり「協働のまちづくり」を同時に進めることが一番重要なこととす。

各議員からも、「計画実現のためには、行政と市民が一体となったまちづくりを進めることが望まれる」との意見が出されました。

新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算(第5弾)

▼マイクロツーリズム実証実験事業

博多駅からうきは市への直行バスを運行することによりコロナ禍における新しい旅行スタイルを提供するものです。

予算額・・・300万円

▼新型コロナウイルス検査高齢者等助成事業

感染拡大や重症者を防止する観点から、高齢者等が本人の希望によりP

CR検査を行う費用の一部を助成するものです。

国補助 1万円

うきは市補助 1万円

自己負担 7973円

予算額・・・1259万円

▼学童保育所改築工事

「新しい生活様式」に沿った学童保育を行うため施設の建築・改築を行います。

江南学童保育所

予算額・・・4271万円

御幸学童保育所

予算額・・・1854万円

▼ひとり親世帯への臨時特別給付金(再支給分)

依然として厳しい生活実態にあるひとり親世帯に、年末年始に向け追加給付を行うものです。

予算額・・・2037万円



浮羽地域検査センター



江南学童保育所

# 「11月臨時会・12月議会定例会」

## ▼筑後川温泉 温泉街道路整備工事

宿泊客が激減している筑後川温泉街を支援するため、温泉街の道路をカラー舗装するものです。  
予算額…6000万円



温泉街道路整備イメージ

## 【議会からの附帯事項】

一、筑後川温泉組合は、筑後川温泉の景観や風情を含めた将来のビジョンを示し、市と連携し実現するよう努めること。

二、筑後川温泉旅館組合は、地元地域との協力体制を構築すること。以上のことを、温泉街道の整備工事を行う予算の執行に対し、附帯決議しました。

## 【その他のコロナ対策】

▼デジタル申請システム・デジタル待合システム  
構築  
予算額…1705万円

▼スマート農業推進事業（県補助）  
予算額…2367万円

▼花き等生産安定緊急支援事業（県補助）  
予算額…2173万円

▼その他、西別館・コミュニティセンターのトイレ改修工事、避難所間仕切りシステム、うきはアリーナトレーニングマシン整備等がコロナ対策として行われます。  
予算額…5992万円



トレーニングジム

## ■主な補正予算

▼ふるさと納税事業  
予算額…5412万円

ふるさと納税の寄付額が、約1億円増額になる見込みによる返礼品等の増額を行うものです。

▼農業機械・施設災害復旧支援事業  
予算額…1億3476万円

令和2年7月の豪雨災害、9月の台風により被災した農業施設、機械等の修繕、再取得に係る費用の一部を支援します。

▼障害者自立支援対策事業  
予算額…6498万円

障がい者の就労支援や福祉サービス向上を図るため、障害児通所支援給付費を増額するものです。

▼県営土地改良事業  
予算額…800万円

市内の「ため池」を調査し、耐震化整備計画を策定する委託料です。  
▼その他、コロナ禍による各種イベント中止や人事院勧告による人件費の減額補正も行われました。

## ■その他の主な議案

▼農業委員会委員の任命について  
任期満了に伴う新しい農業委員会委員16名の任命に同意しました。

任期令和3年3月20日  
（令和6年3月19日

▼第2次うきは市総合計画後期基本計画の策定について  
令和3年4月から令和8年3月までの、5ヶ年間のうきは市総合計画後期基本計画を可決しました。

▼第2期うきは市ルネッサンス戦略の策定について  
人口減少に歯止めをかける地方創生の事業について、令和3年度から5ヶ年間の戦略を一部修正することで可決しました。

今後は、先のうきは市総合計画後期基本計画とルネッサンス戦略をもとに、市政の様々な事業が展開されることになりま

▼うきは市の施設の指定管理者の指定について  
令和2年度末で契約満了になる次の施設について、新たに指定管理者を選定しました。

- ・うきは市納骨堂
- ・うきは市簡易給水施設
- ・コミュニティセンター
- ・うきは市総合交流ターミナル（道の駅うきは）
- ・うきは市つづら棚田交流センター



つづら棚田交流センター

## ■主な条例の改正・廃止

▼うきは市防災会議設置条例の一部を改正する条例の制定について  
うきは市防災会議の委員の内、「うきは市消防団正副団長、消防委員長及び浮羽消防署長」を、「消防長及び消防団長」に改めます。

▼うきは市吉井教育会館条例を廃止する条例の制定について  
福祉事務所所管の吉井学童保育所へ移管するため、うきは市吉井教育会館条例を廃止します。

▼その他の  
条例改正…4件



吉井教育会館



## 令和2年 12月定例議会

# 市政を問う!

うきは市のさまざまな課題や計画などについて、一問一答式で質疑を行いました。



### 長野サイホン掘削と推進管 布設施工の見学は

## 将来の土木技術者育成に繋がり、重要です (市長)



うえの きょうこ  
上野 恭子議員

**上野** 長野隈上川改修工事と同時に橋の架け替えやサイホン工事も行われている。全国でも珍しい二度と見れない掘削工事と聞くが小中高生に現場見学はできないか。歴史を知る上で大切と思うが。

**市長** 本工事のような断面の大きい管工事で、推進工法が採用される事は事例が少ない。この機会に小・中学生をはじめ多くの人に見学いただけるよう国交省河川事務所と協議する。

**上野** サイホン管内に川土が入りやすいので、佐賀の石井樋公園の象の鼻方式を用い川土を取り除く方法を考えたかどうか。

**市長** 長野サイホンにおいて象の鼻形状の設計がされており、近代土木技

**上野** 術と過去の偉人の考えを融合させた工法で施工実施している。

**上野** 完成後大石堰やサイホンを紹介するインフォメーション室の設置は。

**市長** 工事記録や見学スペースとして活用できないか。

**市長** 転用を検討する。その他の質問

**上野** 架け替え橋をインパクトのある朱塗橋にしては。

**市長** 五庄屋の歴史と深い。

**上野** 来庁者の乳幼児対応

**上野** 1階のロビー旧喫煙室をオムツ替えや授乳室として活用できないか。

**市長** 転用を検討する。

**上野** 河川増水時の避難信号

について

について



近代土木技術と偉人の考えを融合  
よみがえるサイホン

SDGsの推進計画策定せよ



くしかわ まさお 議員  
榎川 正男

計画等については考えていきたい (市長)

榎川 国連がSDGs

(持続可能な開発目標)として17項目の目標を示している。

うきは市も17項目の推進計画を立て、一人も置き去りにしない政策を打つべきではないか。

子育て支援に力を入れ、若者が住みやすいまちを構築し、活気のあるまちづくりを目指す。

上水道事業について

榎川 小石原川ダムが来年度供用開始になるが、

うきは市の上水道事業計画書はいつ頃策定するのか。

か。市長 水道事業運営基盤強化推進事業の国庫補助を受けるためには、令和11年度から施設整備を開始する必要がある。それから逆算すると令和7年度頃に、上水道の基本計画を作成する必要がある。

誰一人取り残さない社会の実現に向けて取り組みたい。

4年後の財政力指数の目標は

榎川 財政力指数「1」に近づける方策はあるのか。

市長 地場産業の振興を図り、創業者を増やし、人口流出に歯止めをかけ、地域経済循環率を高め、



小石原川ダム堤体から上流方向

公費でPCR検査を



いわぶち かずあき 議員  
岩淵 和明

常に感染予防が重要 (市長)

岩淵 高齢者介護施設を

利用する方への公費による定期的な検査を求める。

市長 検査は、検査当日の感染状況の結果なので

陰性であっても感染予防に努める必要がある。基本的な感染予防に常に取組みが重要と考える。

5月から浮羽医師会に

よるPCR検査が実施され、11月から日祝を除き

毎日行える体制が整い、1月から国の補助で65歳

以上の基礎疾患を有する方は、本人の申請(自己負担約7973円)でPCR検査ができる。

岩淵 社会福祉事業者(介護・保育・学童・障がい者施設等従事者)へ公費支援によるPCR検査実施を求める。



PCR 検査



介護制度は令和3年4月改正です

## 7月豪雨、台風10号時の避難所 設営と防災計画見直しは



たけなが しげみ  
竹永 茂美議員

**想定を上回る避難者となり  
追加開設し、計画を見直した**（市長）

**竹永** 台風10号では630人以上の人が避難したが、避難所運営は大丈夫か。  
**教育長** 教育委員会の指導不足と管理者（退職校長2人）の認識不足。校長会で取り扱いを指導した。

**市長** 7月豪雨では市内各地で被害が出た。本年度、新型コロナ対策マニュアルを作成した。台風当日急ぎよ避難所や対応する職員を増やした。今後は各自治協議会にも協力をお願いしたい。

**竹永** コロナ禍の学校は「2密（密集、密接）」状態。2密をなくす「20人学級」は考えないのか。  
**教育長** 今後、毎月集約して目を通す。教育委員会では年2回話し、校長会では適宜話している。

5年前の『ルネッサンス計画』にもあるが。  
**教育長** 財政的に難しい。国の動きを注視する。

●● **タイムカード破棄問題**  
**竹永** タイムカード破棄業務形態は論議すべき問題。



避難所が開設された御幸コミュニティセンター

## これから4年間 うきは市をどう導くのか



えとう よしみつ  
江藤 芳光議員

**当面は「新型コロナウイルス対策」を最優先**（市長）

**江藤** 高木市長がめざす今年4年の具現的な重点政策は。  
**市長** 次の項目（コロナ対策を除く）

- ① 安全・安心な防災・減災対策。
- ② 若者の雇用、妊娠、出産と子育て支援など若年層の人口減少対策。
- ③ 農林業、商工業振興による地域経済の活性化。
- ④ デジタル化社会に適応したスマート自治体をめざす。
- ⑤ 縮小社会に対応した、身の丈に合った行財政の運営。

●● **デジタル化**  
**江藤** 職員は、目先の仕

●● **農業振興政策**

**江藤** 5年前に農業の基  
本計画に盛り込んだ大豆  
や野菜等の戦略作物の団  
地化政策、その動きは全



急速に進む「スマート農業」に向け、果樹を含めた団地化を図り、テロワールを活かしたうきは農業の振興政策が急がれている（浮羽町沖出圃場）

## 保育園等に対する 新型コロナウイルス対策は



さとう ますひこ  
佐藤 滙陽議員

### 感染管理認定看護師による

園ごとの巡回指導を行っている（市長）

**佐藤** 児童福祉法第二十四條に市町村に保育の実施責任が義務付けてあるが、問題はないのか。  
**市長** ハード面では、公立保育園では老朽化している所もあるので必要に応じて改修工事を行い適切な管理に努めていく。ソフト面では、保護者の希望を尊重しながら、施設ごとの保育面積、保育士数に応じて入所児童の利用調整を行い入所決定をしている。特別な事情のある家庭の児童の利用については適切に対応している。

**市長** 保育士は子供たちと接する保育以外の時間に2時間程度要しているようだが、そのような状況の中で保育士が足りて

いるといえるだろうか。保育士の意見をどう考えているのか。  
**福祉事務所長** 一人ひとりの意見が一番重要と思うので今後も改善に努めたい。  
**その他の質問**  
・廃校になった跡地について  
・市長の3期目の就任の挨拶について



園児の手洗い しっかりきれいに

## 若者が住みたくなくなるまちづくり （子ども医療費無料化・助成に向けて）



のづる おさむ  
野鶴 修議員

### 可能な限り、県の制度を超えて

子育て世代への支援を行っている（市長）

**野鶴** 子ども医療費について、3歳以上未就学児童の医療費は福岡県内60の市町村でも34の市町村です。3歳以上就学前児童の医療費無料化を行った場合、年間約530万円、高校生の通院医療費の助成で年間約1000万円が必要となるが、両方合わせても年間1500万円程度です。これでも、他の市町村と足並みをそろえるため、是非実現して欲しい。

**市長** 子ども・子育て支援は非常に重要な課題である。ただ、子ども医療費助成制度が全てではない。うきは市では、妊婦歯科検診、産婦健康診査、新生児聴覚検査など、他の自治体にはない独自の助成制度を行っている。  
**野鶴** うきは市は、総合病院もなく医療に関しては不便なまちである。せめて、医療費については無料化を行った方がいい

のではないかと。3歳以上就学前児童の医療費無料化を行った場合に、関係者協議を断続的に開催している。その中で、今回の指摘のこともについても議論をさせていきたい。  
**市長** 市長公室長をトップに子育て少子化対策に係る関係者協議を断続的に開催している。その中で、今回の指摘のこともについても議論をさせていきたい。

**市長** 市長公室長をトップに子育て少子化対策に係る関係者協議を断続的に開催している。その中で、今回の指摘のこともについても議論をさせていきたい。  
**野鶴** まずは、3歳以上就学前児童の医療費無料化だけでも、他の市町村と足並みをそろえるため、是非実現して欲しい。



乳幼児健診

総合計画は、緊急・重点課題に取り組みべきでは



くみさか きみあき 組坂 公明議員

## 総花主義なため、今後計画の在り方も検討する (市長)

**組坂** 第2次うきは市総合計画は、公共計画なのか、行政計画なのか。

**市長** 自治体の行政運営の目標や方向性を定める行政計画である。

**組坂** 各分野の計画書による緊急性・重点性の課題解決に向けた総合計画を作るべきでは。

**市長** 総花主義に陥っていることも感じており、上位計画足る内容になるよう、計画の在り方も考えていく。

**組坂** 総合計画実現に向けて必要なことは何か。

**市長** 行政だけでなく、市民、企業、NPO、地域を構成する各主体が協力連携していくことが必要であり、基本構想、将来像に向かってしっかりと取

り組んでいく。

●●パブリックコメントの制度化について

**組坂** 総合計画のパブリックコメント募集期間が2週間だったのはなぜか。

**市長** うきは市協働のま

**組坂** 多くの市民の意見を反映するようパブリックコメントを制度化すべきでは。

**市長** うきは市協働のま

ちづくり基本条例の趣旨にのっとり実施している。制度は、近隣の事例を参考にしながら検討して遅れ期間的に厳しい部分があった。

高齢者の見守りは、市の早急な対応が必要ではないか



くまだき かずあき 熊懐 和明議員

## 「我が事・丸ごと事業」を進め 地域共生社会を目指している (市長)

**熊懐** 今まで一生懸命頑張ってきた方が、孤独死をする事は問題ではないか。

**保健課長** 近所づきあい

が希薄になりつつあるのが、昔みたいな感じではないかとした異変にも皆さんが気づいていただいている。日頃から声かけをしていただければと思ってい

**熊懐** 管理に関する事務に

張ってこられた方が、孤独死をする事は問題ではないか。

**熊懐** 要望だが、地域を

一緒に巻き込んだ高齢者の見守りに力を入れる事により、大事な資産管理、又は墓じまい等を元気な

内に考えてもらえるのではないかと。それが空地、空家等の減少に繋がる。

早急な対応をお願いしたい。

**その他の質問**

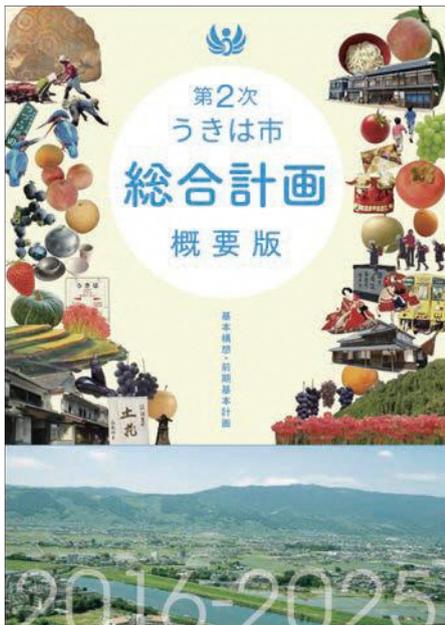
●●森林認証について

●●支え合い制度について

**熊懐** 自分で判断できる

内に、信頼できる親戚・友人などに相談しておく任意後見制度について伺う。

**市長** 本人が任意後見人を決め、公正証書で契約をし、自分の生活や財産



弁当配達をかねた見守り事業

# 新型コロナウイルス感染症に対する予防対策 知っておくべき感染リスクが高まる「5つの場面」

換気をよくして  
三密を避けよう!

いつでもマスク  
手洗い  
消毒忘れずに!



## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。  
また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



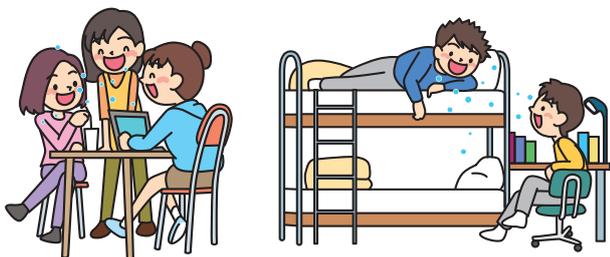
## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



うきはレインボーファーム及びアグリコネクト協議会に関する調査

調査期日 令和2年10月27日

調査場所 うきはレインボーファーム、小塩の真美野・道迫ほ場、うきは市役所301会議室

調査の要旨 うきはレインボーファームは、新規就農者の育成及び中山間地域の農業振興・荒廃地対策を目的として、平成27年度に設立された農業生産法人です。令和2年5月に全員協議会でその取り組みについて報告を受け、総務産業常任委員会として現地調査を含めた詳細調査を行いました。併せて、今年4月に設立されたアグリコネクト協議会についても調査を行いました。

◆うきはレインボーファーム

【新規就農者の育成】

今年度はトマト研修生1名、地域おこし協力隊2名に対し、独立就農に向け栽培指導を行っています。また、就農セミナー等へ積極的に参加し、新規就農希望者の掘り起こし、うきはのPRや就農相談等を実施しているとのことでした。

【経営状況】

トマトの生産・販売面では、初年度（平成27年度）キロ単価423円が令和元年度328円まで価格帯が下がったことが、赤字経営となった大きな要因であり、

【中山間地の農業振興・荒廃地対策】

真美野ほ場においては、早期果樹成園化に向け管理されており、農業福祉連携事業として、市内A型事業所と連携し高菜作りの栽培支援や適地作物の研究が行われていました。また、鳥獣被害対策（ワイヤーメッシュ柵・目隠しシート）が設置され、被害は出ていないとのことでした。

【道迫ほ場は、柿の適期作業励行に努め収量確保を図るとともに、近隣耕作者と鳥獣被害対策について連携が図られています。】

◆アグリコネクト協議会

JAにじ管内の農業振興と産地の維持及び地域産業の担い手育成を目的として、令和2年4月に設立され、うきは市、JAにじ、うきはレインボーファーム、久留米普及指導センターで構成する協議会です。

【園地の流動化、新規就農者の確保及び地域のリーダーの育成等について、生産者、農業委員会、行政、JAにじ、久留米普及指導センターと連携して取り組んでいました。】



うきはレインボーファーム トマトハウス

場所	品目	面積(a)
トマトハウス	C Fハウス桃太郎	28
リースハウス		16
真美野	柿(富有・太秋・秋王)	70
	ぶどう(巨峰・シャインマスカット)	43
	温州みかん	30
	キウイフルーツ	16
	野菜	30
道迫	クルミ・アーモンド	20
	柿(西村・早生富有)	150

うきはレインボーファーム耕作状況



小塩の真美野ほ場

【所見】

うきはレインボーファームは、主要作物であるトマトの価格低迷により、3年連続の赤字経営となつています。今年度から組織改革と収穫量の多い品種に変更する等、黒字になるよう努力する取り組みに期待するものです。

また、3、4年後には、真美野1000万円、道迫600万円の粗収入を見込んでいるが、目標達成にはかなりの努力が必要だと思われました。次に、アグリコネクト協議会については、平成30年11月に総務産業常任委員会にて視察研修を実施した「有限会社信州うえだファーム」の考え方をモデルに取り組みを行うとのこと、今後大いに期待しています。しかし、この取り組みは、今ある農地が耕作放棄地にならないためのものであり、現状の370haの耕作放棄地についても、その解消に向けて、対策を十分講じるよう求めていきたいと考えています。

## 屋形古墳群に関する調査

調査期日 令和2年10月22日

調査場所 屋形古墳群

調査の要旨 屋形古墳群の整備は、うきは市にある3つの古墳群の先駆けとなる整備事業であり平成27年3月に「屋形古墳群整備基本計画」が示され保存と活用について検討・整備が進んでいます。現地視察後、現状と課題、今後の取り組みについて調査を行いました。

### 【調査結果】

屋形古墳群は珍敷塚・原・鳥船塚・古畑古墳の4基の装飾系古墳で構成されており、いずれも6世紀後半頃の築造と時期が正確に判明し地域的な装飾の流行や時期差を考察することができるとも唯一の古墳群となっている貴重な文化財です。しかし、珍敷塚古墳の覆屋は老朽化が進み、原・鳥船塚古墳の2基については装飾の退色が激しく、適切な保存施設が無く装飾石材が露出した状態となっており、公開・活用を進めるため劣化が進まない保存環境の整備が喫緊の課題です。

地方創生事業による史跡指定地外の整備は令和2年度で終了し、令和3年度以降は文化庁補助金（補助率50%）を受け史跡指定地内の老朽化した覆屋や遊歩道等の整備を計

画しています。

### 【所管課への主な質疑】

Q 保存していくためには公開・活用に一定の制限がかかる。どのような方法で活用していくのか。明確なビジョンは。

A ある一定のビジョンは必要であるが、まだ出ていない状態である。少しずつ進めていきたい。

### 【所見】

活用については保存に問題がないことを前提に、仮に観光資源として活用できなくても未来の子どものためにも、この貴重な文化財を守って行くべきであると考えます。



原古墳

## 子育て世代包括支援センター「うきくる」に関する調査

調査期日 令和2年11月17日

調査場所 うきは市役所302会議室

調査の要旨 平成29年4月から子育て世代包括支援センターを市町村に設置することが努力義務とされ、それを受けて令和元年10月うきは市に設置・開設された「うきくる」の現状と課題、今後の取り組みについて所管より説明を受け、その後質疑を行いました。

### 【調査結果】

市内に居住する妊産婦並びに18歳までの子どもとその保護者を対象として母子保健事業や子育て支援事業を通して専門職による情報収集を行い、実情を把握して様々な相談に応じながら、支援を行ってまいります。

「うきくる」開設以後個別相談を受けるようになり、支援する問題点を把握して明確な情報提供を行えるようになったことで、「うきくる」への相談件数が増加しています。

【所管課への主な質疑】  
Q 支援を拡充するため体制強化は。

A 相談を受けてつなぐ支援先がないことが、うきは市も近隣市町村も困っている。サービス事業

者やボランティア・地域の力が必要である。

### 【所見】

子育て支援に関しては、様々な問題があり短期間に解決できるものではなく、長期間にわたっての支援が必要です。ゆえに、しっかりととした組織体制、人員確保が求められます。しかしながら支援サービス事業所がないことも報告されています。

そのため、支援サービスをを行うには、市の職員体制の強化が必要です。また、ボランティア育成についても専門的な知識や経験が必要なため進んでいません。有償化によるボランティア活動を視野に入れて、育成施策を行っていく必要があると考えます。

うきくる



# 特集 市民の声



出利葉 広美さん  
(吉井町若宮)

高校生と中学生、二人の男の子をもつお母さん。まだまだ子育て奮闘中です。

Q:うきは市の印象は

A:自然豊かで人情味あふれているところがとても好きです。お祭りごとや伝統行事などを次世代の人に継承してもらい、さらなるうきは市の向上・活性化に繋がってほしいと思います。

Q:うきは市の子育て施策について

A:未就学児・就学児・中学生、各世代において悩み事も変化してくると思います。その悩み事を気軽に相談できる場、または共有できる場があってくれたらと思います。それから多くの皆さんが安心して集える公園の整備をお願いしたいです。

コロナ禍において保護者の収入面で不安があるなか給食費の一定期間免除はありがたかったです。今後の永続的な免除に繋がればいいかなと思います。

来年度からの中学生医療費の負担軽減もありがたいです。

Q:うきは市議会、または議員に対する要望は

A:市民の声に対して気軽に耳を傾け受け入れ、精査してくれる身近な議員さんであってほしいし、その声を活かしてうきは市の向上に繋がってほしいと思います。市民の皆様が「笑顔で暮らせるまち」になれるようよろしくお願いします。

## 表紙の紹介

倉富良太郎さん (吉井町上古賀)

生れも育ちもうきは市で、トラクターをゆりかご代わりに、幼い頃から親父の背中に見ていました。東京農業大学オホーツクキャンパスを卒業後、学んだことを活かし、地元で恩返しをしようと思ってきました。今は、五庄屋の偉業に感謝し、安心・安全なおいしい野菜を食べてもらおうと思い、土づくりを大切に、水稲・小麦・露地野菜を栽培しています。

(今後の目標は)

「うきは市の地形や清らかな水、豊かな土は、農業をするには最適だと思います。さらに、やる気に満ちた若手の農家が多くいます。私たちに任せてもらえば、うきは市の農業をますます発展させます。跡継ぎが決まらない田んぼがあれば、私が耕します。」と力強く訴えられました。

## 編集後記

昨年の世相を表す漢字は「密」、新語・流行語大賞は「3密」でした。新型コロナウイルス感染症の感染拡大で「3密(密閉、密集、密接)」の回避が提唱されたことによるものでしょう。

この新型コロナウイルスは、ひそかに私たちの暮らしに忍び込み、若者など無症状者を介して人知れず増え、高齢者や基礎疾患のある人に襲いかかってきます。

「手洗い・換気・マスク」

この新型コロナウイルスは外、福は内」

新年を迎えても、昨年未からの「第3波」の勢いは衰えていません。国・県と連携して行われているうきは市独自の新型コロナウイルス感染症防止対策が、節分を機に、距離を気にせず人と触れ合える生活を取り戻せるよう願うばかりです。「鬼(新型コロナウイルス)は外、福は内」

広報広聴委員会の委員として、これまで一緒に市議会だより作成に取り組んでこられた佐藤茂和委員が令和2年11月15日にご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

## 傍聴しませんか

3月議会定例会は  
**3月5日(金曜日)**  
開催予定です。

◆一般質問は

3月8日(月)・9日(火)  
の2日間行われる予定です。

◆インターネットのライブ配信と録画配信もおこなっています。



発行責任者

議長

広報広聴委員会

委員長 (副議長)

副委員長

委員

中野 義信

佐藤 裕宣

野鶴 修

伊藤 善康

竹永 茂美

組坂 公明

議会事務局

TEL 75 - 4990  
FAX 75 - 3342